

太田知恵の和

第4回

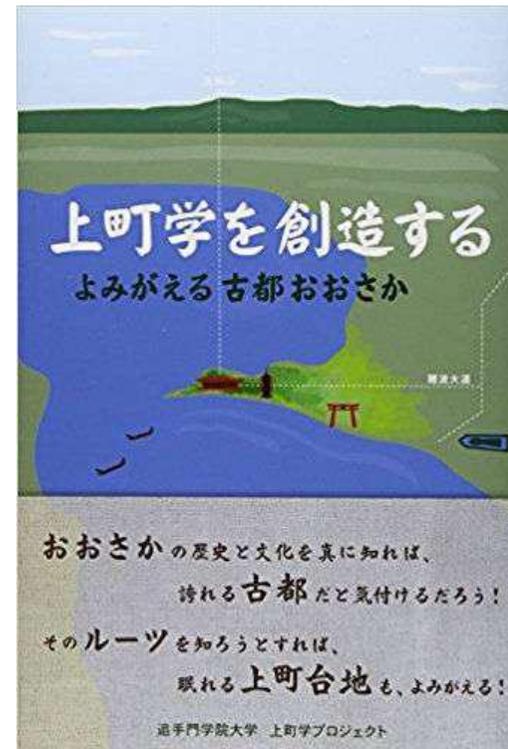
ワークショップ
まちあるきルートづくり

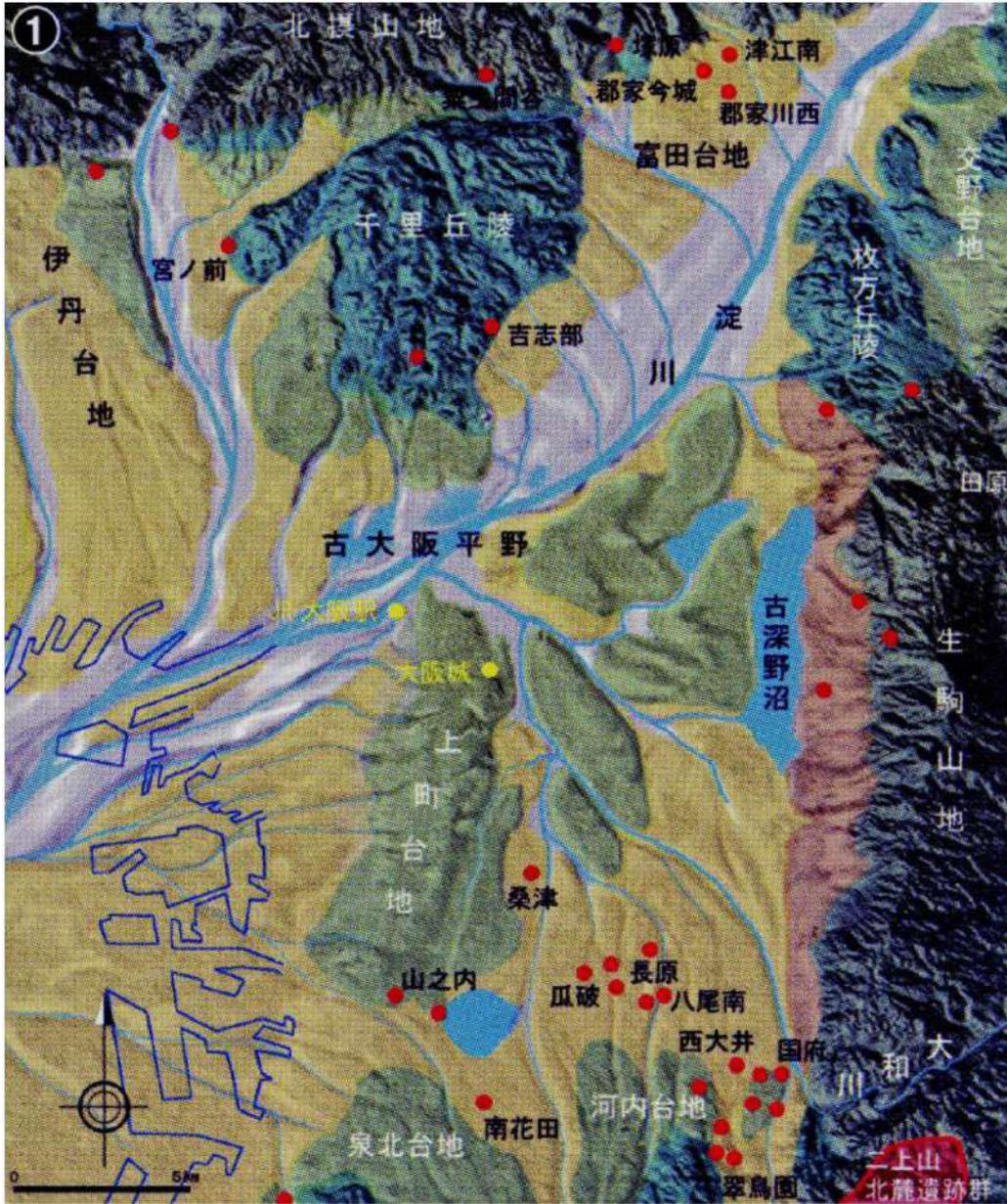
まちあるきの意義

私の体験から

「大阪・上町再発見」産経新聞コラム

2009年3月から2010年5月まで50回連載





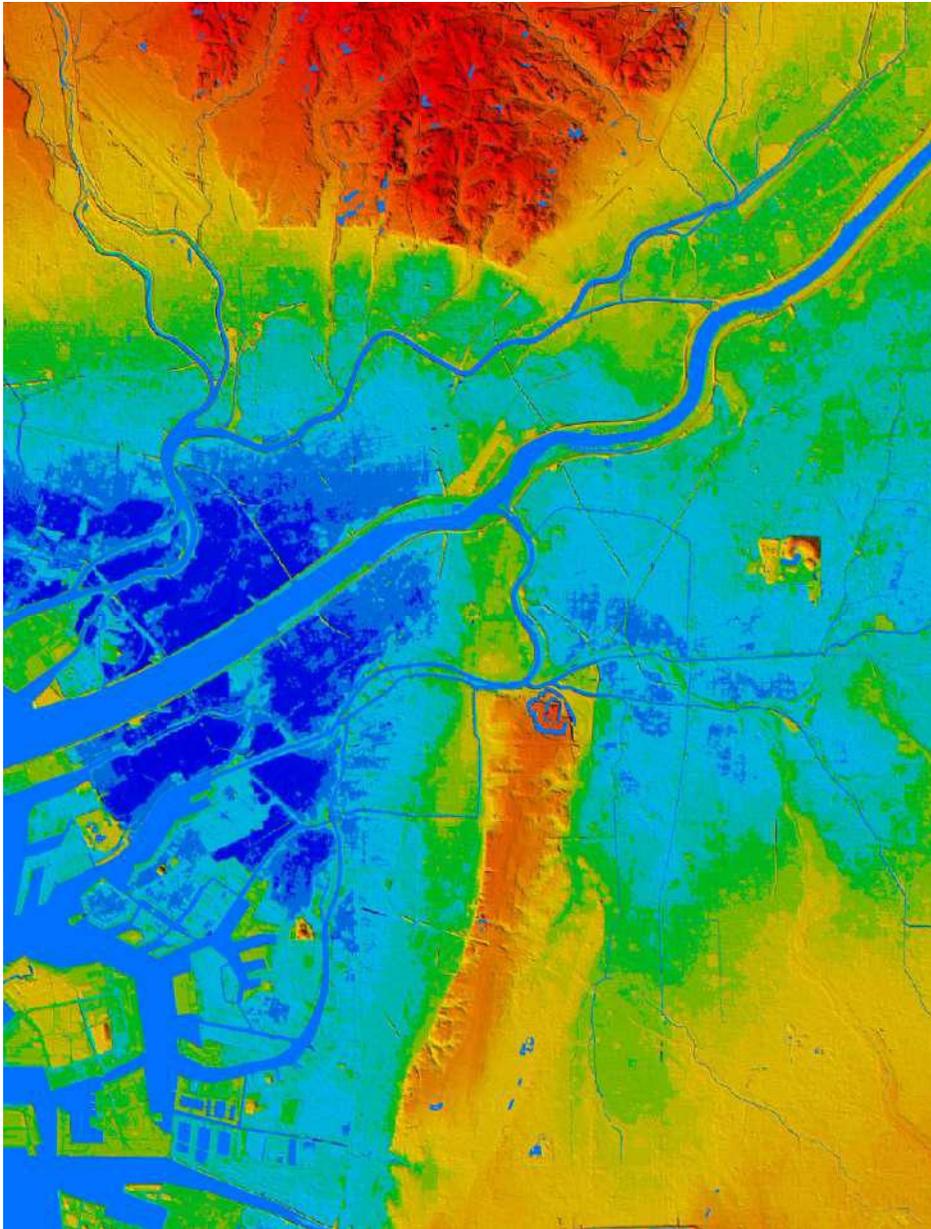
古大阪平野の時代



河内湾の時代



河内湖の時代



国土地理院ホームページ掲載の航空レーザ測量によるカラー陰影段彩図を使用して作成したものである。

北の千里丘陵に向かって半島状に伸びる中央のオレンジの部分为上町台地である。

この現在の画像からも、古代の上町台地の東西が海であったことが窺える。

大阪の背骨「上町台地」の自然、歴史、文化、芸能など、
上町台地のもっている多様で豊かな歴史遺産・文化的伝統を
再発見するというプロジェクト。

連載中、毎週一日5時間まちあるき！
同じところを何度も何度も歩いたことも。

住民にとっては、あたりまえの何でもない場所でも、
余所者にとっては、とてつもない魅力のある場所である可能性がある。

住民が見落としている「あたりまえの場所の魅力」
場所のもつ力！

まちあるきの意義

何のために「まちあるき」をするのか？

ジェイン・ジェイコブズ (Jane Butzner Jacobs, 1916年5月4日 – 2006年4月25日)

The death and life of great American cities, Vintage Books, 1961.

『アメリカ大都市の死と生』山形浩生訳(全訳、鹿島出版会、2010)

Dark age ahead, Random House, 2004.

『壊れゆくアメリカ』中谷和男訳(日経BP社、2006)

ジェインズ・ウォーク (Jane's Walk)

テーマごとに講師がつき、自分たちのまちを再発見し見直すために、小グループでウォーキングし、発見したことを写真や映像を使って発表するイベント

様々な「まちあるき」の可能性

観光まちあるき(オダギリサトシ、大阪あそ歩、大阪旅めがねetc.)

魅力発見まちあるき→Civic Pride

防災まちあるき

防犯まちあるき

交通まちあるき(通学路etc.)

買い物まちあるき

障がい当事者・疑似障がい者まちあるき

介護予防まちあるき(高齢者福祉まちあるき)

地域づくりの予備作業としてのまちあるき

etc.,

アプローチの多様性、視点(住民・行政・余所者etc.)の多様性

今回のまちあるきルートマップ作成の目標

第1回および第2回「太田知恵の和」で、太田地区の「ええところ」を沢山あげていただきました。これをベースにして、

1.

「ええところ」を住民みんなで共有できるようなマップを作りましょう。それは、住民自らの魅力再発見に直結しますが、これから住民となる人々や新たに太田地区周辺に係わる中高大学生に「ええところ」を教えることとなります。

2.

まち歩きルートマップの範囲を、JR総持寺駅(新設)、阪急総持寺駅あたりまで広げて、考えてみましょう。

課題に関するまち歩きマップは、また別の機会に一緒に考えましょう！

私の目から見ても、いっぱいありますが……。

でも、まずは「ええとこ」を共有し、それを活かすことから始めましょう！

「ええとこ」を、みんなで知恵を出して活かすことが大事だと思います！

実際に歩いてみて、みんなが「なるほど！こりゃ、ええわな」と納得できる「まちあるきルート」を提案してください。